

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小3-中3

情報活用能力

プレゼンテーションと相互評価

オクリンクプラス

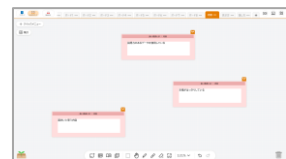
授業  
内容

良い発表とはどんな発表かを考えて、発表を評価しあう

サンプルスライドのカード



ワークシート：良い発表「内容」（入力例）



ワークシート：良い発表「まとめ」（入力例）

良い発表とはまとめ	
内容	伝える相手（4年生）に伝わりやすい 説得力がある
見せ方	スライドが見やすい 注目する場所を指し示している
話し方	聞き取りやすい速度と声の大きさ 身ぶり、表情

相互評価用カード

内容：伝える相手に伝わりやすいと思いましたか。  
★★★★★

内容：説得力がありましたか。  
★★★★★

見せ方：スライド（カード）は見やすかったですか。  
★★★★★

見せ方：注目する場所を指し示していましたか。  
★★★★★

話し方：聞き取りやすい速度と声の大きかったですか。  
★★★★★

話し方：身ぶり、表情に工夫がありましたか。  
★★★★★

～コメント  
クリックしてテキストを編集

共有コード

共有コードを入力、または  
カメラを起動して  
二次元コードを読み込む

pb01K6Y4WMZR9H7XMB0GPTSP4AYB

準備：

- ・みんなのボードに、グループ数分のボードと「内容」、「見せ方」、「話し方」のボードを用意する。
- ・共有コードを使用してカードを取得し、サンプルスライドのカードはグループごとのみんなのボードに送信し、ワークシートのカード4枚は子供たちのマイボードに送信する。相互評価用のカードは、子供たちと確認した「良い発表とは」を元に必要に応じて評価項目を編集し、発表前に子供たちのマイボードに送信する。

授業の流れ：

【スライドの基本確認】

1. サンプルスライドのカードを見て、気づいたことを話し合う。
2. 先生用提示資料のカードを全体で確認し、「見づらい例」と「改善例」からスライドを作るときの留意点を知る。

【発表準備】

1. 発表の目的と伝える相手を確認し、**良い発表だと思ふポイント**を「内容」「見せ方」「話し方」の観点で考え、マイボードにあるそれぞれのカードに入力して、観点ごとのボードに送って全体で共有する。
2. 集まった意見をもとに、先生が「良い発表とは：まとめ」に入力し、子供たちのマイボードに送信する。
3. グループで発表資料とシナリオを作成し、発表の練習をする。

【相互評価・振り返り】

※「授業設定」の「権限設定」から、子供たちの集計機能の利用を可能にしておきます

1. 相互評価用のカードを開き、各グループの発表を聞いて評価を入力し、グループごとのボードに送る。
2. 自分のグループの評価を確認し、今後に向けた改善点や振り返りをノート等を書く。

サポータ  
おすすめ  
ポイント

・最初にサンプルスライドから学ぶことで、わかりやすさと伝わりやすさにおいて「聞き手」の立場を意識することができます。

・良い発表のポイントを考え、目線合わせをした上で発表準備や相互評価に取り組めます。